

# 交流ニュース

新島村立  
若郷小学校  
交流だより  
平成18年11月号

## とっても仲良し！

一学期に入り、三回目の合同学習を行いました。これまでの合同学習の成果が出始め、両校の子どもの間の心の垣根が低くなったように感じました。それは、休み時間の様子に現れていました。



ひと休みひと休み

前回までの休み時間には、若小の子は校庭に出てもじっとしていることが多く、すぐに見つけることができたのですが、今回はなかなか見つけることができませんでした。両校の子どもが、あたかも一つの学校の子どものように一緒になって遊んでいたからです。

休み時間を終えてかえってきた子どもたちの顔は、とても輝いて見えました。

### バス登校の様子

子どもたちの集合が早く、登校のバスは七時四十五分の定刻より早く若郷詰所前を出発しました。霞山から乗る人に加え、新小に向けて走ります。バスの中では、今日使う学習道具をしっかりと持ち、周囲に迷惑をかけることなくきちんと座っていました。

### レク集会

朝一番の活動は、レク集会です。レク集会とは、集会委員会の子どもたちが計画して開く集会です。今回は、「人間キャタピラ」というレクリエーションを、縦割り班で行いました。もちろん、若小の子どもたちもそれぞれの縦割り班に入り、班全員で力を合わせて友達をゴールまで運びました。簡単なルールのレクですが、みんなの心を一つにしたいとなかなか思うようにならない難しさもあります。みんなで声を掛け合ったり、フロアへの並び方を工夫したりして上に乗る人を運びました。



「人間キャタピラだ!」「ころがれ!」

### 友達と相談して

算数の勉強で、一年生は、二人組になって相談しました。自分と同じ考えの時もありますが、違う考えの時は「なるほど」と思つこともあります。いつもより、より丁寧に字を書き、発表もがんばりました。



「二人は、どんなふうにしたの?」

### 充実した一日

第二回目の合同学習には、教育委員会からも狩野宣雄教育長と前田讓教育課長が学習の様子を参観にいらしていました。



「知らないことがたくさんあるぞ!」

### 友達とのコミュニケーション

ンが、ずいぶんとれるようになり、言葉のキャッチボールが滑らかになってきました。



### そつじの時間

そつじの時間、若小の子どもはとてもそつじが上手でした。若小の子どもたちは、どのそつじ場所でも手際よく進めている姿を目にしました。はく・こみをとる・机を拭くといった活動を手順よく進めているのです。やはり、日頃から縦割り班の先生方や高学年のそつじぶりから学んでいるから上手なのだ、改めて感じました。



手際よくゴミを集める

次回は、十二月七日(木)に合同学習を行います。保護者の皆様も、どうぞ参観にいらしてください。